令和５年７月吉日

　会員　各位　　　　　　　　　　　　　　　　調査研究委員会　委員長　泰楽　秀一

材料代チーム　リーダー　大原　孝司

メンバー　道端　忠志

竹本　健治

**材料代の検証講習(調査)実施のお願い**

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また日頃より組合活動において日車協連の事業にご理解、ご協力いただき、改めて感謝申し上げます。

また、昨年度同委員会が実施した『材料代高騰による値上げの実態調査』において多大なるご協力を賜り誠にありがとうございました。

レバーレート(工賃単価)にまつわる『金融庁の実態調査』がつい先日実施されました。関係省庁が関心を持ち直接われわれへ調査を実施する機会は今までありませんでした。このことからも車体整備業界が抱えている問題点を明確にし隅々まで見直し改善する時が今まさに到来しています。

この流れを踏まえて本年度は全国で『材料代の検証講習(調査)』を実施し、所属組合員様が自社の内情を正確に把握する機会となると伴に、対外的に交渉で活用できるデータを作れればと考えます。

昨年度同様に多くのデータをご提供いただき、それを基に組合員の皆様へ有益な情報をフィードバックして業界の改善と発展のためご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 目的

使用材料費を正確に把握することで、組合員が健全な経営を持続出来る適正な

価格に転嫁可能な環境を構築すること

1. 実施策

使用材料代の検証講習(調査)の実施

講習内容：各開催地の判断で作業内容を決定し、実車並びに実際に使用する

材料(商材)を展示し実証実験を行い検証する

または書面にて上記内容の検証をおこなう

1. 実施スケジュール
	1. 講習(調査)実施依頼　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　７月下旬～
	2. 講習開始(各開催地で決定)　　　　　　　　　　　　　　　　　８月上旬～
	3. データ収集(各開催地の集計結果)　　　　　　　　　　　　　　１２月末迄
	4. データ分析　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和６年１月～
	5. 分析データのフィードバック　　　　　　　　　　　　　　令和６年２月～
2. 参考資料

依頼メールに添付

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上